

別寒辺牛

べかんべうし

2007年12月発行
NO.15

ラムサール条約登録湿地 厚岸湖・別寒辺牛湿原 厚岸水鳥観察館だより
水鳥観察館だより「べかんべうし」は、厚岸の自然環境、動植物などの旬の情報を提供しております

★ハクチョウ飛来日当てクイズ!当選者発表 ★(裏面を見てね!)



別寒辺牛湿原で今!! 羽を休めている鳥たち



カワアイサ



マガモ

ただ今!別寒辺牛湿原は厚岸湖を中心にカモ類やオオハクチョウ!
いったいどれだけいるのやら・・・

極東ロシア・中国などからの秋の渡りが始まり、別寒辺牛川河口と厚岸湖の群れを合わせると、おそらく万単位になってます。種類は約15種類。

オオハクチョウ・ガンなどもカモ科に属しているのをご存じでしたか!?!?

実はカモの仲間です

- 大きいものを『ハクチョウ類』…オオハクチョウ、コハクチョウなど
- 中位のものを『ガン類』……………マガン、ヒシクイ、コクガンなど
- 小型のものを『カモ類』……………マガモ、オナガガモ、ヒドリガモなど多数

と区別していて、実は全てカモの仲間なんです。水鳥観察館にやってくる大部分が、オオハクチョウをはじめ、アマモなどの草食(水草食)で、～アイサといわれる種類に魚食専門のカモの仲間がいます。その他雑食のカモもいます。

さてオオハクチョウについては、10月12日に水鳥観察館のカメラで4羽の初飛来を確認することができ、日に日に寒さが厳しくなるのと同時に、数千羽単位になってます。秋色になったと思っていた湿原もハクチョウの飛来とともに雪景色になるのももう間近。まだまだと思っていた冬の到来を感じさせられます。

ハクチョウ以外のカモ類は9月初旬頃から飛来が始まっていて、別寒辺牛川や厚岸湖で2～3ヶ月羽休めをして、12月中には大半が本州へ渡って行きますが、今が厚岸湖・別寒辺牛湿原一帯にとって一番水辺の鳥たちがたくさん飛来してきている季節なのです。(次ページへつづく)



開館以来初の急激な飛来！！

今年は暖冬と言われていたので、ハクチョウなどの飛来も遅いのではと思われていましたが、初飛来は昨年とさほど変わらず、第一陣は10月12日でした。

問題は、その後...

11月6日に御供山からの全数調査を行ったのですが、すでに約5,300羽のオオハクチョウを確認。

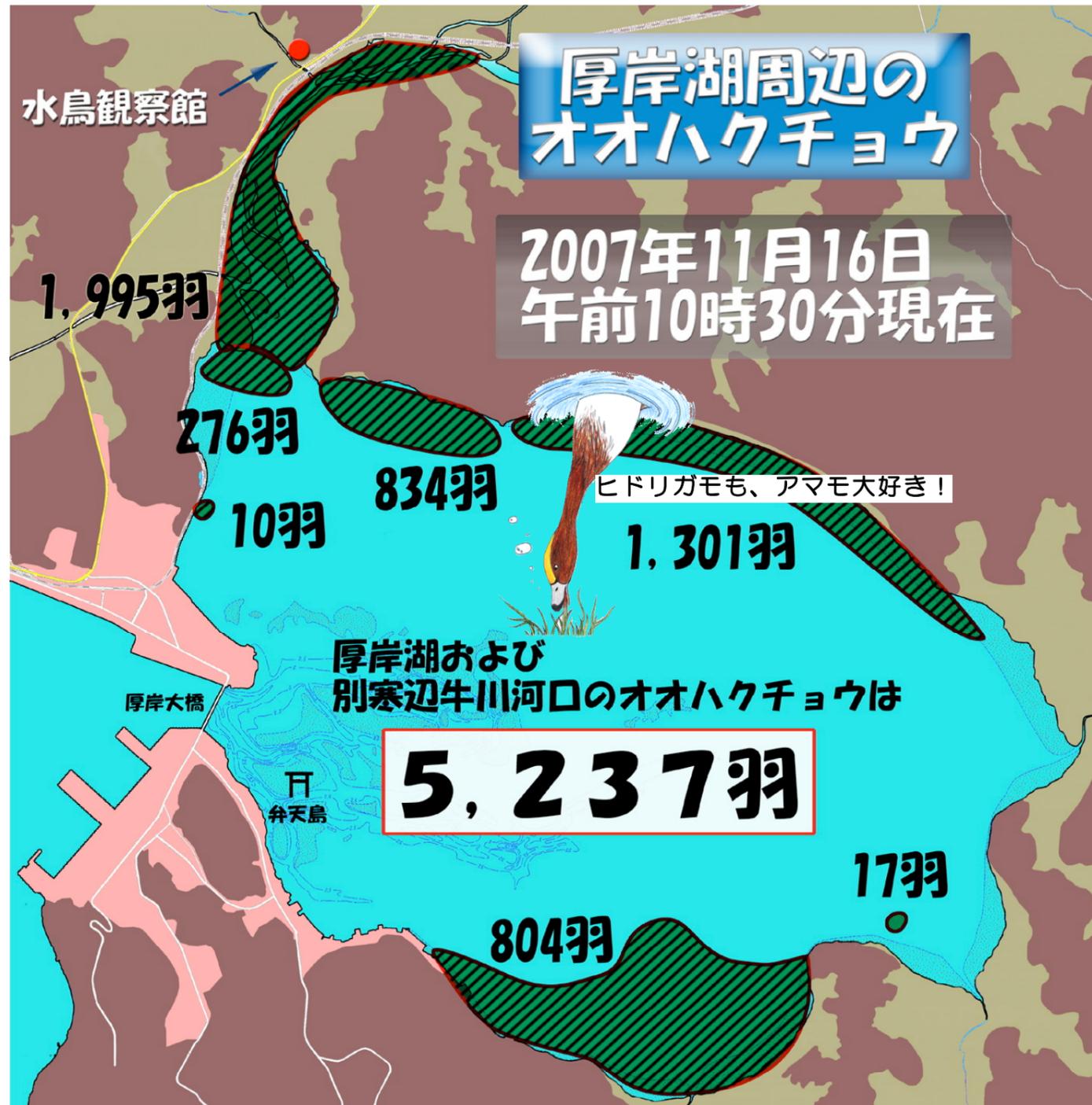
例年オオハクチョウの渡りのピークは11月下旬から12月上旬頃で、その数は約4,000羽から8,000羽まで幅があります。

ですが11月初旬に例年のピーク時に相当する数が右図のように分布しておりまして、関係者ビックリ、という状況なのです。

ちなみに北部と南部の群れの位地ですが、厚岸湖を代表する水草アマモの特に成育密度の高い場所なのです。

本来11月は、どんどん極東ロシアからハクチョウが厚岸湖に飛来してきているはずで、その様子が水鳥観察館の事務所からでも見られるのですが、既に大挙してやってきてしまっているため、ハクチョウの動きが見られません。右図のように16日になっても数はそれ程変わっておらず、この一群はしばらく厚岸湖に滞在するのでしょう。

12月を過ぎると、予定では本州に向けてその大部分が南下する・・・はず!?



新たな事実!?

厚岸湖に既に5,000羽を超えるオオハクチョウがやってきていることで、ある事実が分かりました。

実は、根室の風蓮湖も厚岸湖と並ぶオオハクチョウの中継地なのですが、例年1ヶ月先にピークを迎えます。それは、11月初旬頃。そして根室のオオハクチョウが減り始めて厚岸湖で増加する傾向があったため、風蓮湖から厚岸湖に入ってくる群れも多いのでは?と考えていました。

ところが・・・

11月18日現在、風蓮湖・温根沼のオオハクチョウはなんと4,912羽!
(日本野鳥の会調べ)

つまり、厚岸湖と風蓮湖周辺を合わせて約1万羽のオオハクチョウが道東太平洋岸の2大汽水湖にいることになりました。

この1万羽という数字、実は野付、風蓮、厚岸ラインを渡っていくオオハクチョウの推定総数と考えられている数字で、本来徐々に来るべきものが、今年は道東広域で一気に渡ってきてしまっている様子がわかってきたのです。

今後どのようなタイミングで、これらハクチョウ類が南下するのか未知数ですが、カモ類の世界にも、何か緊急事態が発生しているのかもしれない。



別寒辺牛川河口に集まったオオハクチョウとカモ類 (小さすぎて分かりづらいかな?)

オオハクチョウ飛来日当てクイズ! 当選者発表



抽選の様子



平成19年度オオハクチョウ飛来日当てクイズの当選者が決まりました！平成19年度の飛来日は★10月12日★町内の7カ所に設置された応募箱の他FAX・ハガキ・電子メールからも受け付けた結果、応募総数315件ピタリ★当てた方21人！その中から厳選なる抽選を行い3名の方々に決まりました。

長野県 川口 一さん
釧路市 西坂 郁恵さん
別海町 佐藤 弘行さん



当選された3名の方々には「ドンピシャ賞」として厚岸厳選！牡蠣セット（殻付き牡蠣と牡蠣に合うお酒「さくらさく」）が10月末に送られました。

☆ 一部お礼のハガキが届きました ☆

この度は、おいしい牡蠣ありがとうございました。家族みんなで食べました。お電話が有ってから嬉しくて楽しみに待ってました。父が「日本一おいしい牡蠣だぞ」と教えてくれました。大変おいしかったです。本当にありがとうございました。これから寒くなりますのでお体に気を付けて頑張ってください。

釧路市 西坂 郁恵



12月の野鳥観察会！！

葉っぱが落ちて見通しのよくなった御供山から、ピークを迎えたオオハクチョウやカモ達！南下中の渡り鳥を見ます。



悪天候中止

日時：12月8日（土）10：00～12：00
会場：御供山
定員：20人
集合場所：御供山登山口

～申込み・問い合わせ～

水鳥観察館 TEL: 52-5988



あつけし みずどり かんさつかん

厚岸水鳥観察館

☎088-1140

北海道厚岸郡厚岸町サンヌシ66番地

TEL (0153)52-5988 FAX (0153)53-2121

URL: <http://www.marimo.or.jp/AWOC/>

